

## 『ピン定着型落橋防止装置』

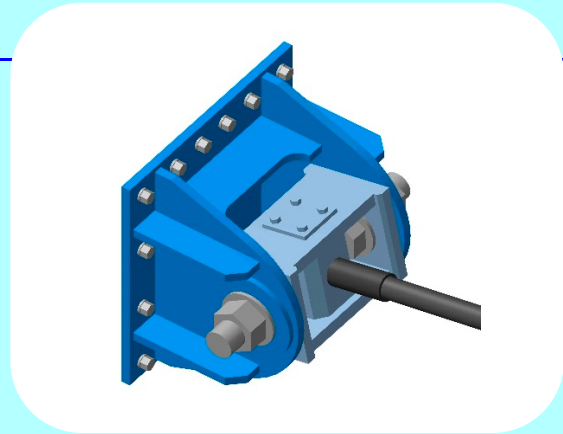
国土交通省 NETIS No. KT-110088-A

## ▶ どこでも取付け自由でコンパクトな落橋防止装置

## 製品の概要

ピン定着型落橋防止装置は、ケーブル定着部に2軸回転機能を有しており、立体的な位置関係でも取付けが容易です。

また、移動量はケーブルサグで吸収するためケーブルを直接定着でき、コンパクトな定着部となります。



## 特長

## 取付けが容易

- 下部工と上部工との位置関係が複雑な場合でも本製品をこのまま取付けることが出来ます。

## 移動量はケーブルサグで吸収

- 移動量はケーブルのたるみ（サグ）で吸収します。これにより、スプリングや偏向具などが不要となり、コンパクトで確実な定着が可能となります。

## 優れた衝撃吸収性能

- ケーブル定着部の回転軸に環状の緩衝ゴムを挿入して地震時の衝撃力を緩和します。衝撃吸収性能は、従来の支圧ゴム方式とほぼ同等であることを実験で確認しています。

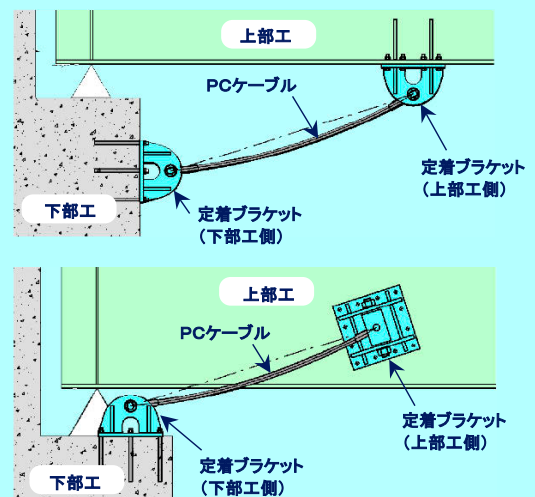
## 施工性が良い

- 回転機能により設置誤差を容易に吸収できます。ケーブル長についても、ケーブル定着ネジ部で調整が可能です。

## — 設置例 —



## — 設置構造例 —

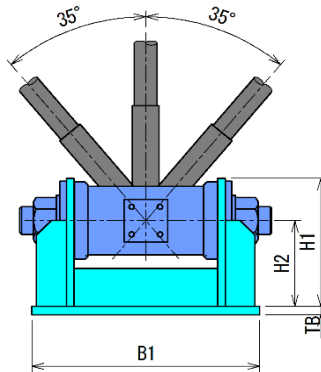
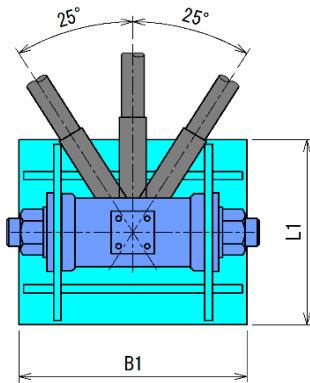


製品諸元

ケーブル回転可能角度

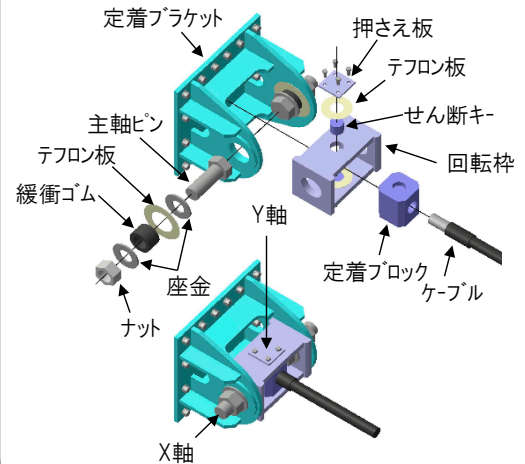
取付け面に対して0° のとき

取付け面に対して90° のとき



- ・ 主要材料は溶接構造用圧延鋼材(JIS G 3106)および機械構造用炭素鋼鋼材(JIS G 4051)を使用しています。
- ・ 防錆仕様は溶融亜鉛メッキ(JIS H 8641)を標準としています。定着ブラケットはC5系塗装仕様も可能です。

— 定着ブラケットの構造 —



呼称	設計荷重 (kN)	外径寸法(mm)						重量 (kg)
		H1	H2	L1	B1(通常)	B1(幅狭)	TB	
P260	222	285	200	464	464	324	25	116
P390	330	320	220	494	524	374	25	158
P570	495	360	245	504	574	414	28	215
P730	624	380	260	544	624	454	28	257
P1000	888	425	285	600	700	530	28	365
P1300	1110	445	295	636	760	570	28	455
P1500	1320	450	295	730	880		28	558
P1700	1548	475	305	730	946		28	688
P1900	1650	495	315	760	976		28	759
P2300	1935	505	320	800	1100		32	885
P2700	2322	550	335	900	1164		32	1174
P3200	2709	580	350	930	1214		36	1421
P3400	2970	640	380	980	1364		36	1713
P4000	3465	700	410	1040	1472		36	2239

※ 製品構成は定着ブラケット構造 2 基とPCケーブル1本です。セットボルト等の製品取り付けボルトは含みません。表中記載の重量は定着ブラケット構造 1 基の重量です。

お問い合わせ



株式会社 横河ブリッジ

<http://www.yokogawa-bridge.co.jp/>

□本社 〒273-0026 千葉県船橋市山野町27

TEL : 047-437-7999 / FAX : 047-435-6154

□大阪 〒541-0048 大阪市中央区瓦町4-3-7 (MID御堂筋瓦町ビル)

TEL : 06-6484-5188 / FAX : 06-6203-8030

E-mail:s.device@yokogawa-bridge.co.jp